

北海道高等学校文化連盟 第8回全道高等学校英語プレゼンテーションコンテスト

動画審査 実施要領

- 1 審査日時 令和3年5月23日(日) 9:00~16:00
- 2 審査方法 出場校より提出された動画を視聴し、審査を行う。
 - ・出場する34校を3グループに分けて、予選審査を行う。
 - ・各予選グループ上位2校(計6校)による最終審査を行う。
 - ・予選グループ分け、予選審査と最終審査の順番は、事務局で厳正に抽選を行い決定する。
(予選グループ分け、予選審査の順番は後日送付するプログラムで周知する)
- 3 審査基準 応答(Q&A)を除いた以下の7観点で審査を行う。

①現状分析(Analysis)	5点	現状を的確に把握しているか、データに基づいているか
②提示内容(Plan)	5点	提案に新規性、創造性があるか (Creativity)
③提案効果(Effects)	10点	外国人観光客は増えるか (Impact)、 実現の可能性は高いか (Feasibility)
④構成(Organization&Logic)	5点	時間配分が良いか、展開が分かりやすく論理的か
⑤提示効果(Visual Aids)	5点	スライド等を効果的に使っているか
⑥英語運用(English&Delivery)	10点	的確な表現を使っているか、明確に発話しているか
⑦協力(Team Work)	5点	チームとしてのまとまりはあるか、各パートのつながりがスムーズか
合 計	45点	
- 4 審査員

札幌大谷大学准教授	岡 部 敦 氏
札幌学院大学教授	釣 晴 彦 氏
北星学園大学准教授	白 鳥 金 吾 氏
北海道北広島高等学校副校長	渋谷 圭 氏
北海道千歳高等学校 ALT	Christopher Hamilton 氏
北海道千歳高等学校 ALT	Michelle Ross McGregor 氏
北海道千歳高等学校非常勤講師	川 村 ジェアネッテ 氏
北海道札幌国際情報高等学校 ALT	Matthew Roberts 氏
北海道札幌国際情報高等学校 ALT	Anette Dundas 氏
- 5 審査結果
 - (1) 最終審査進出6校の順位及び奨励賞3校は国際交流専門部ホームページに掲載、並びに各校顧問に直接メールにて通知する(審査当日17時頃予定)。賞状、トロフィーは後日郵送する。
 - (2) 全出場校に予選審査の順位、得点、審査員による講評を後日メールにて連絡する。
- 6 参加費 1校につき1,000円(変更)

5月21日(金)までに下記の口座へお振込みください。恐れ入りますが、振込手数料は各校でご負担ください。

 - ・振込先: 北洋銀行新川中央支店 普通 3435412
 - ・口座名: 当番校会計札幌国際情報高校 (トウバンコウカイケイサツポロコクサイジョウホウコウコウ)
- 7 備 考
 - (1) 全出場校の動画は6月30日(水)までの限定公開とし、後日各校顧問にURLのリストをメールで周知する。部活動内での視聴を原則とし、動画の流出等がないよう取り扱いには十分注意すること。
 - (2) 最終審査対象の6校については、上記に加え6月30日(水)まで道高文連国際交流専門部のホームページに一般公開する。
 - (3) その他、チーム構成、テーマ、発表時間等は先日送付した開催要項通りとする。

動画撮影・提出要領

動画はYouTube を利用して、下記の要領で撮影・提出していただきます

1 プレゼンテーション動画を撮影する

- (1) 校内のできるだけ他の音の入らない場所で撮影してください。また、部屋の明るさにも十分配慮してください。
- (2) 「スライド」と「発表者」が入るように撮影してください。
 - ※サンプル動画の URL を添付しますので、参考にしてください。URL : <https://youtu.be/b6uiCYDXUGU>
 - ※発表者以外の生徒が何らかのパフォーマンスをする際は、その時だけ全体を撮影しても構いませんが、むやみにズームイン、ズームアウトしたり、左右にカメラを動かしたり、撮影を止めたりしないようにしてください。
 - ※マイクの使用も認めますが、音量が大きくなりすぎないように注意してください。（音量は審査に影響しません）
- (3) ビデオカメラ、スマートフォン、タブレット等、撮影に使用する機器は問いませんが、サンプル動画のように、横置きで、三脚等で固定して撮影してください。
- (4) 発表者はマスクを着用してください。ただし、演出上マスクを外す必要がある場合は、消毒、換気、距離の確保など新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で撮影してください。
- (5) 提出する動画データは、最初から最後まで通して撮影した、編集等のないものとします。
- (6) 発表時間（8分）の計測は、発表者の第一声またはスライドの音声のどちらか早い方から計測を開始し、発表者の終了合図とともに計測を終了します。
- (7) 動画撮影後は、映像と音声をはっきりわかる（聞き取れる）ことを確認してください。

2 プレゼンテーション動画をアップロードする

- (1) 撮影した動画を YouTube を使ってアップロードしてください。パソコン、スマートフォン（iOS、アンドロイド）等、機器は問いませんが、手順が異なるため、適宜確認して進めてください。

※YouTube への動画のアップロードの手順は OS や機器ごとに異なりますが、インターネット上に様々なサポート情報がありますので、適宜参照してください。なお、次ページの★の付いた箇所の指示については、必ず従うよう留意してください。

＜次ページへ＞

(2) 動画のアップロードの方法と注意 (Windows パソコンからの場合)

☆「作成」のボタンをクリックします。

☆「アップロード」を選択します。

☆画面の指示通りにアップロードする動画データを選択します。

★動画のタイトルは「学校名、チーム名、タイトル」とします。

★「限定公開」を選択

★動画の「リンク」は提出のために必ずどこかにコピーしておいてください。

☆「保存」を押して完了

※発表者のプライバシー保護のためにこのような設定としています。アップロードの際に「限定公開」と指定することにより、直接リンク (URL) から開かない限り検索することはできません。

3 プレゼンテーション動画のリンクを提出する

(1) YouTube へのアップロードが完了したら、別添「学校・動画情報連絡票」に必要事項を記入の上、顧問の先生のメール経由で事務局へ送信してください。

- ★ 提出期限 (1) 動画のアップロード 令和3年5月21日(金) 17:00まで
(2) 学校・動画情報連絡票 令和3年5月21日(金) 18:00まで
- ★ 提出先・問い合わせ先 北海道札幌国際情報高等学校 小林 康 洋
(北海道高等学校文化連盟国際交流専門部事務局長)
〒001-0930 北海道札幌市北区新川 717-1
TEL: 011-765-2021 MAIL: koba0922@hokkaido-c.ed.jp